

「重度かつ継続」に関する意見書

この意見書は、市町村民税課税「世帯」の受診者が、一定の精神障害である場合に、「重度かつ継続」の適用により、自立支援医療（精神通院公費）制度における自己負担上限額の設定を希望される際に、診断書に加えて必要となるものです。

受診者氏名			
住 所		年齢	

① 主たる精神障害（ICD-10に準じ、該当する番号に○を付け又は記載ください）

1	F0	症状性を含む器質性精神障害
2	F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害
3	F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害
4	F3	気分障害
5	G40	てんかん
6	(F)	その他()

② 上記①が「6 その他」である場合のみ、以下について記載ください。

<p>治療方針</p> <p>計画的・集中的な治療（状態の維持・悪化の予防を含む）を継続する必要性を含めて記載ください</p> <p>(1) 薬物療法</p> <p>(2) 精神療法等</p>
<p>医師の略歴</p> <p>(精神保健指定医(指定医番号を記載ください)である等、3年以上精神医療に従事した経験を有する旨を記載)</p>

<p>年 月 日</p> <p>医療機関名： _____</p> <p>電話番号： _____</p> <p>医師氏名： _____</p> <p>(自署又は記名押印)</p>
--